

「明治 エッセル スーパーカップ」などの市販アイスクリームへ賞味期限を表示 2020年6月から順次

株式会社 明治(代表取締役社長:松田 克也)は、「明治 エッセル スーパーカップ」などの市販アイスクリーム(「アイスクリーム類及び氷菓」を「アイスクリーム」という。以下同じ。)において、2020年6月から順次賞味期限を表示します。アイスクリームにおける賞味期限表示は省略することが認められていますが、お客さまからの「食の安心」への高まる期待にお応えし、お客さまの日々の生活充実に貢献してまいります。

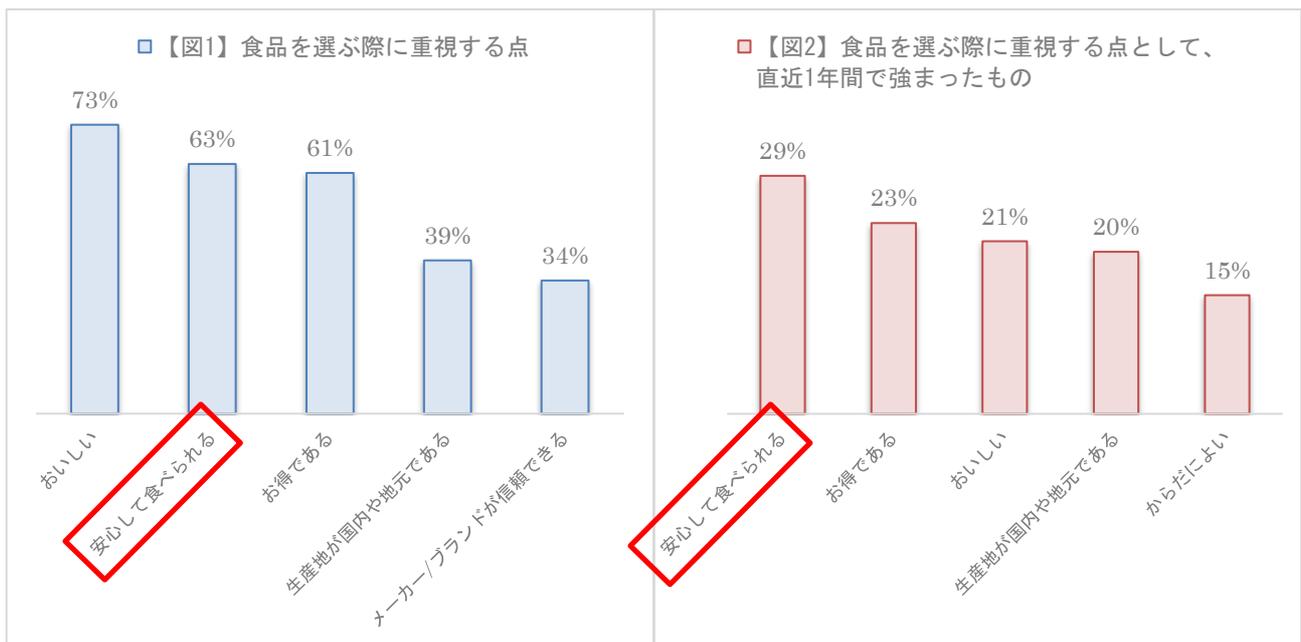
1. お客さまにおける「食の安心」への期待

近年、当社のお客さま相談センターに寄せられるアイスクリームの賞味期限に関するお問い合わせ件数は、**増加傾向**にあります。

それを受け当社は、2019年11月に消費者調査を実施しましたが、食品を選ぶ際に重視する点は、【図1】の通り、「安心して食べられる」が63%で、「おいしい」に次いで高い結果となりました。また、直近1年間で強まった重視する点は、【図2】の通り「安心して食べられる」が最も高い結果となりました。

また、同調査において、75%が賞味期限表示があるアイスクリームの方が「安心感がある」、67%が「賞味期限の表示を希望する」と回答がありました。

食品を選ぶ際の意識として、「安心」は重要視されており、その意向が強まっていることが伺えます。



(当社調べ、2019年11月15日~17日実施、全国20~69歳男女計2400人)

2. 当社が実施する取り組み

当社は、グループ理念『おいしさ・楽しさ』の世界を拓げ、『健康・安心』への期待に応えてゆく。『お客様の気持ち』に寄り添い、日々の『生活充実』に貢献する。」に基づき、全社的な取り組みとして「食の安全・安心」への期待に応えていくことを進めています。明治グループサステナビリティ2026ビジョンにおいても、「安全・安心」の確保はさらに強化する領域です。

前述の通り、お客さまからの「食の安心」への期待は、近年ますます高まっています。

そこで当社はお客さまの期待にお応えすべく、賞味期限表示の省略が認められている^{*1}市販アイスクリームにおいて、賞味期限を表示することにいたしました。

賞味期限の表示は、主力の「明治 エッセル スーパーカップ」シリーズを2020年6月から展開することを皮切りに、2021年4月を目途に当社の全ての市販アイスクリームに表示する予定です。

本取り組みを通じ、当社は食のリーディングカンパニーとして、「お客様の気持ち」に寄り添い、「食の安全・安心」への期待に応えていくことで、日々の「生活充実」に貢献してまいります。

そして、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のゴールドパートナーとして、「ひとくちの力」で日本のスポーツ振興に寄与すると共に、オリンピック・パラリンピック会期中の真夏の日本を訪れる世界中のお客さまに、当社の「安心とおいしさ」へのこだわりを“JAPAN クオリティ”としてお届けしてまいります。

^{*1}:アイスクリームはマイナス18度以下で保存していれば細菌が増殖せず、長期間保存しても品質変化は極めてわずかであることから、食品表示基準の規定において、賞味期限表示の省略が認められており、現在、日本国内においては、アイスクリームに賞味期限の表示はほとんどされていません。

【この件に関するお問い合わせ先】 株式会社 明治 広報部
〒104-8306 東京都中央区京橋 2-2-1 TEL:03-3273-0700 FAX:03-3273-0900
メールアドレス:meiji.kouhou@meiji.com